



国道188号下松バイパス・末武中高架橋の開通により渋滞解消

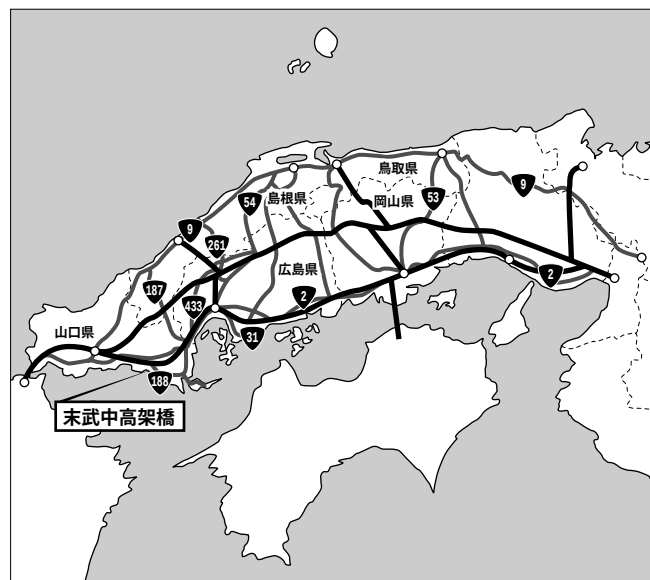
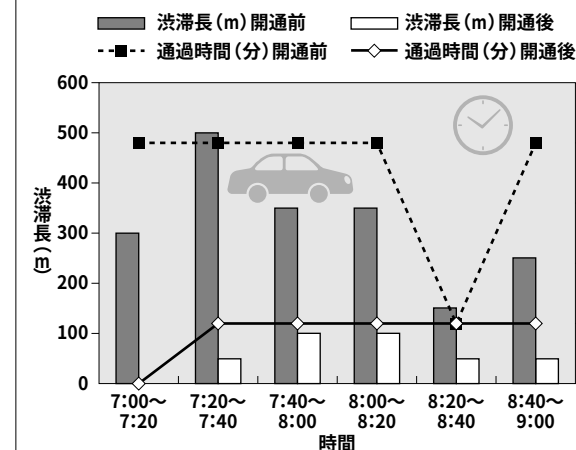
渋滞解消から産業・観光といった経済効果にも大きく寄与

- 主要渋滞箇所である末武中交差点は、国道2号と国道188号および県道下松南陽線との四枝交差点。
- 交通の流れは主に国道2号であり、これに国道188号の徳山方面へ向かう交通が輻輳し交通渋滞が発生。
- 高架橋(L=896m)は、この渋滞を解消することを目的とし、高架橋の完成により末武中交差点を含む4箇所の平面交差点が立体交差化。
- 完成により朝夕の渋滞緩和から、交差点通過交通の排除による交通安全性の向上、騒音振動といった周辺環境の改善、さらには定時性の確保により、産業・観光といった経済効果にも大きく寄与するものと期待。

●開通前



●渋滞長・通過時間ともに短縮
(渋滞長・通過時間の開通前後比較)



●開通後

